



微粒子化で湯あか防止

工場向け組み込み装置

日本システム 日企

日本システム企画(東
京都渋谷区、熊野活行社
長、03・3337・1

106)は、カルシウム
スケール(湯あか)付着
防止装置「フンスケーラ

―II写真」を発売した。
工場の配管に組み込むた
けで、湯あかの付着を防

げる。価格は配管の太さ
により23万1000―1
270万5000円。鉄
鋼やプラスチック関係の
工場向けに、初年度3億
5000万円の売り上げ
を目指す。

亜鉛やニッケルなどの
合金を装置内に置き、そ



れを触媒にして水中の方
ルシウムイオンを遊離炭
酸などと反応させる。こ
れにより微粒子状の炭酸
カルシウム
などの結晶
にして水中
に分散する
ようにし、
固着を防
ぐ。硫黄分
の多い水、
強アルカリ

性や強酸性の水以外のす
べての水に使える。対応
する配管の内径は13ミ
リ250ミリ。
これまで湯あかの付着
防止・除去には塩酸など
の薬剤を用いるのが一般
的で、除去の度にライン
を止めていた。同装置は
設置しても作業に影響は
なく、生産性が低下しな
い。薬剤によるパイプの
損傷も避けられる。